

サービス自己評価表

多機能型事業所ひまわり コパンの杜北22

1	<b>利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか</b>	はい
運動を行うには、スペースに限界がある。今年度からは、放課後等デイサービスも2グループに分かれて支援を行うように工夫して取り組んでいる。		
2	<b>職員の配置数は適切であるか</b>	はい
通常の人数は基準を満たすものになっていますが。感染予防の観点より、職員のお休みが重なり、出勤人数が減ってしまうような場合には、記録のお渡しを後日にさせていただいたり、活動内容を柔軟に変更するなどして対応しています。		
3	<b>事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか</b>	はい
段差などはありませんが、手洗いスペースの狭さからお子様たちが待ってしまう場面がみられています。		
4	<b>業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか</b>	はい
支援の内容に関する振り返りに加え、日々の事務的業務の取り組み方も、効率よい方法も適宜検討しています。		
5	<b>保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげ</b>	はい
毎年アンケートを実施し、ご指摘があったものに対しては可能なものには対応していくよう心がけています。		
6	<b>事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開し</b>	はい
実施しています。		
7	<b>第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか</b>	はい
第三者による外部評価は現在は実施しておりません。		
8	<b>職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか</b>	はい
毎月、事業所内研修を実施しており、全員が参加するよう体制を整えております。		
9	<b>アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか</b>	はい

児発管が主となり、作業療法士や保育士にて適宜アセスメント（評価）を行っています。  
結果をもとに支援計画を立案しています。

10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	はい
適宜、専門的な視点で各評価を実施しています。		

11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	はい
上記三点を踏まえながらコパンとしての運動に重点をおいた計画を立てています。		

12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	はい
目標にしっかりと沿った内容を意識しながらプログラムを工夫したり、各お子様と関わるように努めています。		

13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	はい
活動プログラムはSSTグループ以外は3,4ヶ月を1クールとして、固定化された活動を行なっていて、SSTグループのプログラムはOTが立案しています。今後は、よりチームで相談しながらプログラムを作成するように努めます。		

14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	はい
年間計画を立てながら、一週間ごとに課題を変えています。また、同じ課題でも内容に変化をつけるようにしています。		

15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	はい
児発管が中心となり、お子さんの発達段階に合わせて個別と集団、それぞれを用いた支援を立てています。		

16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	はい
主に朝にその日の打ち合わせをしてから支援に入っています。 送迎等で不在の際も、検討された内容を支援前に必ず共有しています。		

17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	はい
----	--	----

送迎に出ている職員が多く、全員が揃っての振り返りは行えていません。個別で気になった点があれば児発管やその日の進行の職員に報告するようにはしています。

18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	はい
ご意見		

記録には出来るだけ細かく記載し、後で振り返られるように意識しています。

19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	はい
定期的に支援計画の見直しが行われています。		

20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	はい
必要に応じて主に児発管が会議に参加しています。		

21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	はい
相談室の方や児童相談所の方と必要に応じて連絡を取っていると思います。保育園や小学校の訪問が増え、関係者との連携も積極的に取られています。		

22	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	はい
直接訪問したり、電話連絡をしたりと情報共有は定期的に行われています。		

23	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	はい
直接訪問したり、電話連絡をしたりと情報共有は定期的に行われています。		

24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	はい
計画書更新時期には、他事業所にお電話して経過等伺うようにしています。外部の作業療法士の先生の助言を定期的に受けています。		

25	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	いいえ
外部の機関のお子さんとの交流はありません。		

26	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	はい
児発管を中心に会議に参加されています。		

27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	はい
----	---	----

連絡帳や、送迎、ラインでのやり取りで、情報共有や、学校家庭生活を把握するよう努めています。

28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	はい
----	---	----

年1～2回、保護者さま向けの茶話会・研修会のプログラムが行われています。面談の際や連絡帳のコメントを通して、随時助言等が実施しています。

29	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	はい
----	-----------------------------	----

保護者様が安心、納得できるまで管理者が契約時に説明を行っています。また、毎年更新されるごとに資料を配布しております。

30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	はい
----	---	----

児発管が丁寧に言い、同意を頂いてから支援計画を発行しています。

31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	はい
----	---	----

主に児発管が迅速に対応しています。相談があった時には電話や面談でしっかりと相談を受けていると思います。

32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	はい
----	---	----

年に2回の子育てはぐ（オンラインでの茶話会・研修会）を開催して保護者同士が関わる機会を企画・運営しています。

33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい
----	---	----

相談を受けた際にはコパンでどのように対応するか検討し、対応しています。

34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	はい
----	---	----

毎月お便りを発行しています。

35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	はい
----	--------------------	----

細心の注意を払って扱っています。

36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	はい
----	--------------------------------------	----

その子に合わせたコミュニケーション方法を取れるように意識しています。

37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	いいえ
----	-------------------------------------	-----

現在は行えておりません。

38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した	はい
----	--	----

保護者さまには、契約時に避難訓練・災害対応マニュアルを周知しています。職員へは、定期的に感染対応や嘔吐時の対応の練習を行っています。

39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	はい
----	-------------------------------------	----

年2回のすべてグループに避難訓練、防犯訓練を行っています。

40	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	はい
----	---------------------------------	----

てんかんがあるお子さんは個別ファイル内に発作があった時の対応方法が記載されているので、確認しています。母子手帳を確認したり、保護者様から情報をとっています。

41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	はい
----	---------------------------------------	----

強いアレルギーを持っている子はアレルギー反応があった際の対応について保護者から伝えられています。現在、医師の指示書が必要なお子様は在籍しておりません。

42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	はい
----	----------------------------	----

各事業所のヒヤリハットについては、会議を実施し、資料が回覧された時に確認しています。

43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	はい
----	-------------------------------------	----

虐待防止に関する動画や資料で確認しています。年1回必ず研修が行われています。委員会を置き月1回の会議も行い取り組んでいます

44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上	はい
----	---	----

個別支援計画書に記載し、説明の際に拘束についても説明を見発管が行っています。



